

◆第2回連絡会での主な意見・質問と回答◆

(ご意見)

エリアデザインの検討スケジュールに「まちの現状把握・分析」とあるが、江北地区は、高齢化が進んでおり、これらを踏まえた調査をすべきである。

(回 答)

現況を把握するための調査で、高齢化率や昼間・夜間人口の動態についても調べます。調査結果を踏まえて、説明会等も行いご意見を伺いながら方向性等を検討していきます。

(ご意見)

エリアデザインでは、災害対策も含めて考えてほしい。

(回 答)

その点も地域の課題として、踏まえていきたいと思います。

(ご質問)

医療福祉施設地区や公共公益施設地区には、どのような建築物の用途の制限があるのか。

(回 答)

下表のとおりとなります。

医療福祉施設地区	公共公益施設地区
次に掲げる建築物以外は建築してはならない。 1. 病院 2. 診療所 3. 専修学校 4. 保健所 5. 薬局 6. 保育所 7. 共同住宅又は寄宿舍で1号から3号までの従業員等の宿舍の用途に供するもの 8. 巡査派出所、公衆電話所その他これらに類するもの 9. 上記各号の建築物に付属するもの	次に掲げる建築物は建築してはならない。 1. 住宅 2. 共同住宅 3. 長屋 4. 神社、寺院、教会等 5. 「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」第2条第1項第二号、第三号及び第五号に規定する「風俗営業」を営む建築物

(ご質問)

2ページ航空写真の図に、矢印(←→)で交通アクセス検討とあるが、あの辺りは道が狭く、真っ直ぐな道もない。個人的には、広がるとよいと考えているが、何か具体的な考えがあるのか。

(回 答)

駅から大学病院までの歩行者の増加が見込まれるため、区としては、道路幅などを広げて歩行者の安全性を確保していきたいと考えています。

(ご意見)

大学病院の情報は、もっと早く連絡会を開催し、地元に説明するべきではないか。

(回 答)

今後は、できるだけ速やかにまちづくり連絡会に資料を提供します。

【ご意見・お問合せ先】

◆江北地区まちづくりに関すること(まちづくり連絡会事務局)

足立区 都市建設部 市街地整備室 まちづくり課 (担当) 神山・佐伯・久保田
電 話: 3880-5437 (直通) E-mail: machi@city.adachi.tokyo.jp

◆東京女子医大東医療センターの建設に関すること

足立区 政策経営部副参事 大学病院整備担当 (担当) 田ヶ谷
電 話: 3880-5812 (直通) E-mail: senryaku@city.adachi.tokyo.jp



回
覧

江北 まちづくりニュース

KOHOKU-MACHIZUKURI-NEWS 平成30年4月

第2号

発行: 江北地区まちづくり連絡会
編集: 同連絡会事務局

第2回 まちづくり連絡会のご報告

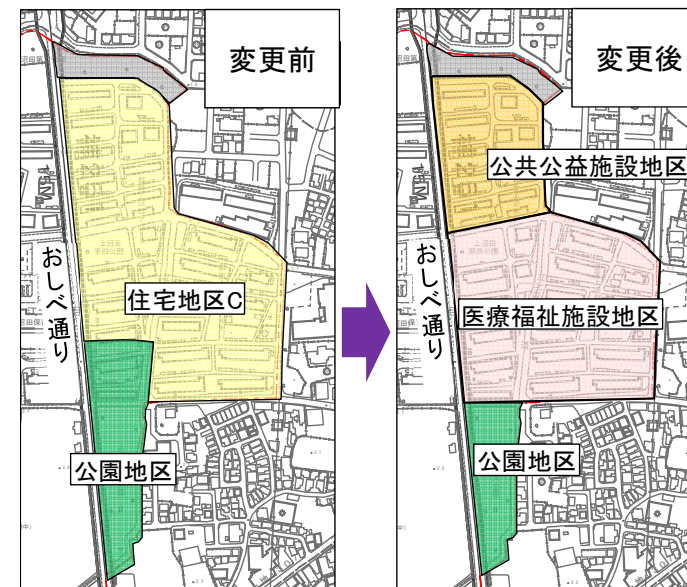
平成30年2月26日、江北地域学習センターにて第2回江北地区まちづくり連絡会を開催しました。本連絡会においては、大学病院予定地の地盤調査の実施と江北三・四丁目地区地区計画の変更についての報告、またこれから検討がはじまる江北地区エリアデザインの概要についての説明がありました。



江北三・四丁目地区 地区計画を変更しました

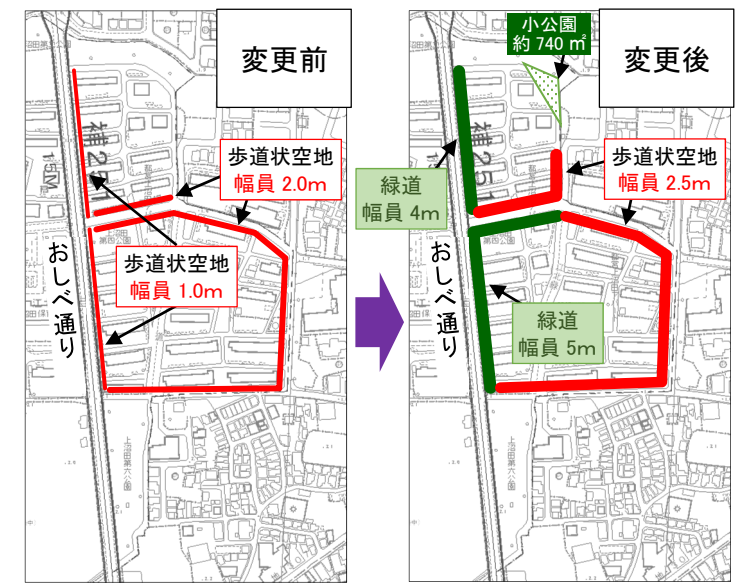
江北三・四丁目地区地区計画は、都市計画手続きを経て、平成29年12月20日に変更の決定、告示がなされました。主な変更は以下のとおりです。

■地区区分の変更等



住宅地区Cと公園地区の一部が、公共公益施設地区(統合小学校用地)と医療福祉施設地区(大学病院候補地)となりました。

■地区施設等の変更(追加、拡充)



敷地外周の歩道状空地を2.0mから2.5mに拡充し、おしべ通り沿いには、新たに幅員4mと5mの緑道が位置づけられました。

■敷地面積・緑化率の最低限度の変更等

	変更前
地区区分	住宅地区C
敷地面積	500㎡
緑化率	20%



変更後	
医療福祉施設地区	公共公益施設地区
制限なし	制限なし
25%	20%(変更なし)

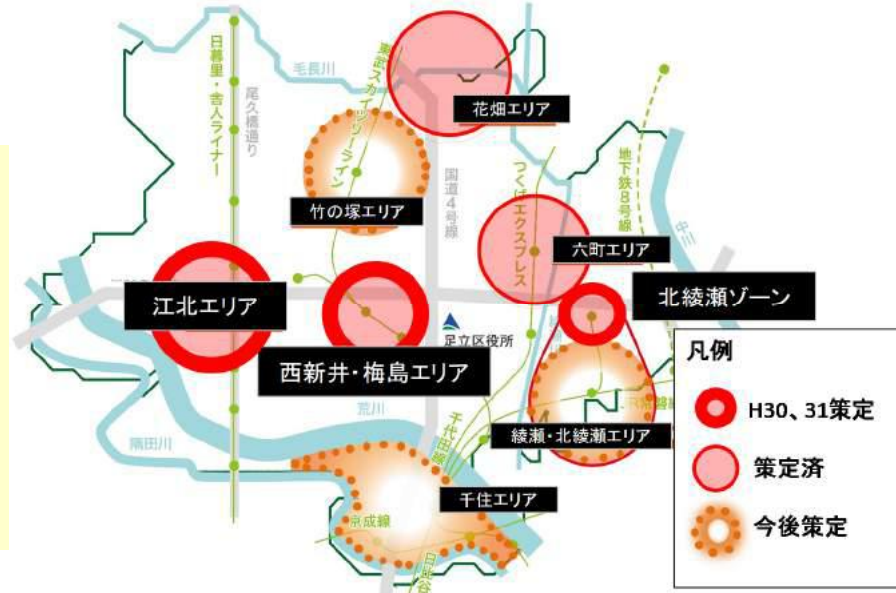
足立区のエリアデザインの取組みについて

- (1) まちの魅力や目指すべき将来像を情報発信すること
とで、区のイメージを向上させます。
- (2) 大規模な区有地等を活用し、民間活力によるまちの
整備を進め、地域の活性化を図ります。
- (3) これまで、花畑エリアでは文教大学、江北エリアで
は東京女子医科大学東医療センターの誘致を進め
ています。



江北エリアでは、区内初の大学病院を核としたまちづくりや、学校跡地など大規模敷地を活用した新たなまちの魅力づくりなど、様々な可能性について検討していきます。

北綾瀬ゾーンでは、北綾瀬駅改良工事が進行する中、短期的な交通環境整備を着実に進めつつ、中・長期的な視点で綾瀬ゾーンとの整合を図った、まちの将来像を描いていきます。



江北地区のエリアデザインの取組みについて



平成 29 年度は、「人口動態」「道路率」など様々な角度からエビデンス^{注1}に基づくまちの現状を分析するための、コンサルティング委託を実施しています。この現状把握や分析結果を踏まえ、平成 30 年度は、皆さんのご意見を伺う説明会やオープンハウス等を実施しながら、計画を取りまとめていく予定です。(注1 エビデンス：根拠、証拠などの意味)

■検討のスケジュール（予定）		2017年度 （平成29年度）			2018年度 （平成30年度）											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
江北エリア	まちの現状把握・分析	→														
	地元説明会・オープンハウス説明会					→										
	エリアデザイン計画（素案）・ パブリックコメント						→									
	エリアデザイン計画策定								→							

●スケジュール（予定）
2018年3月
用地取得（仮契約）
2018年7月
用地取得（本契約）
2021年度
病院開設予定



基本計画・基本設計

●スケジュール（予定）
2018 年度 基本計画、設計
2019 年度 実施設計
2020～21 年度 拡張整備工事



【東京都施工】

江北五色桜のある子どもから
大人まで楽しめる公園
(2018年春完成予定)

